

草津市英語教育推進計画 概要版

1 草津市英語教育推進計画について

(1) 計画策定の趣旨

平成32年度の新学習指導要領全面実施に向けて本市英語教育を推進するため、計画を策定する。

(2) 計画の位置付け

「草津市教育振興基本計画（第2期）」および「草津市子どもが輝く学校教育充実プログラム」を踏まえ、英語教育の充実を目的として、学校教育分野における方策や施策を示したものである。

(3) 計画の期間 平成28年度～平成31年度

2 これまでの草津市英語教育の取組・成果・課題

(1) これまでの取組

- ①中学校：ALT配置・英語検定受験 ②小学校：JTE配置・「Hi, friends!1・2」の活用 ③教職員研修の開催 ④英語教育推進事業の実施

(2) 成果

- ①学習意欲の高まり・学力向上
②授業の質の確保
③各校の創意ある取組の推進

(3) 課題

- ①小学校における指導体制の拡充・強化
②4技能の統合的な言語活動を位置づけた指導サイクルの確立
③小中学校の学びの接続を図った授業改善・充実
④英語教育にかかる市内全体の共通理解と情報共有
⑤学校の創意ある取組の充実

グローバル化する社会において、草津市の子どもたちが、英語を通じて人と主体的・積極的にコミュニケーションを図り、思いや考えを生き生きと伝え合う力を育成する。

I 人と主体的・積極的に関わろうとする態度を養う

II 英語を運用する力の基礎を養う

III 思いや考えを伝え合う力を育成する

4 英語教育推進目標と施策の基本方向

(1) 英語教育推進目標

平成32年度の新学習指導要領全面実施に向けて、小中学校の円滑な接続を図った、草津市の新しい英語教育を推進する。

(2) 施策の基本方向

◇基本方向1

「草津市小中一貫英語教育カリキュラム」の作成・実施

目標1

「草津市小中一貫英語教育カリキュラム」の作成・実施

- ・小中学校の授業改革
- ・小中学校の授業交流・連携
- ・カリキュラムの作成
- ・指導と評価方法の改善・充実

◇基本方向2

新しい英語教育の指導体制の確立

目標2

指導体制の充実・強化

- ・ALTやJTEの配置
- ・「総合教材ポータルサイト」の活用

目標3

指導力・英語力向上にかかる研修の実施

- ・草津市立教育研究所と連携を図った研修の推進

目標4

ICT機器を活用した授業の推進

- ・ICT機器を活用した授業
- ・遠隔授業システムを活用した授業
- ・オンライン授業の導入

◇基本方向3

英語を使ったコミュニケーション・体験活動の推進

目標5

英語を使ったコミュニケーション・体験活動の充実

- ・ALT配置日の活用
- ・立命館大学BKICの留学生との交流活動の推進
- ・小中学生の英語での交流・体験活動の導入

目標6

学校の創意を活かした取組の推進

- ・英語に親しむ環境づくり
- ・英語で挑戦する活動の推進

5 施策の概要

6 英語教育推進に向けて

(1) 推進体制

英語教育推進委員会※ を主体とした推進

※委員長（草津市教職員教科等部会別研修英語部会長）・市立小中学校英語教育推進委員・学校教育課で組織する。

(2) 推進方法

- ・英語教育推進委員会の開催（市の取組の共通理解・研修等）
- ・中学校区別授業交流の実施（小中連携・授業研究等）